



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
 TEL. (06) 6244-1008 FAX. (06) 6244-1010
 WEB. <http://sembarotary.club> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel. (06) 6244-1111
 会長 中村 一 幹事 岡野 秀章 会報広報委員長 天野 大樹



四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1463回 例会 2022年(令和4年)8月1日

(会員増強・新クラブ結成推進月間)

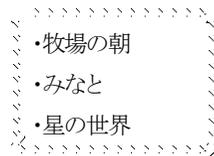
本日のプログラム

(本日のプログレス 平山 明彦 副SAA)

- ロ-タリ-ソング 「君が代」「四つのテスト」
- 8月お誕生月会員お祝い
- 会長の時間 ○ 幹事報告 ○ 委員会報告 ○ ニコニコ箱報告 ○ 出席報告
- 卓話 「バヌアツ歯科医療奉仕活動と奉仕について」 澤田 宗久 会員
- 理事会 4階「蘭の間」 13:40~14:40

前回(7月25日)例会記録

◇プログレス 岡本 茂 SAA



1. 来客紹介 藤井 宏明 親睦委員長

ゲスト: 0名 地区外: 1名 地区内: 0名 合計 1名

2. 会長の時間 中村 一 会長



本日7月25日は私の61歳の誕生日です。また、本日は天神祭の本宮で例年は夜には多くの船が行き交う「船渡御」がおこなわれ奉納花火が上がります。
 (今年は感染拡大の影響で残念ながら奉納花火と船渡御は中止となりました。)
 ところで天神祭の船渡御での掛け声は「うーちましょ、もひとつせー、いおうてさんど、おめでとございます」ですが、この手打ちは「大阪締め」ではなく正しくは「大阪手打ち」のようです。
 この由来はいろいろと諸説あるようですが、元は、天満市場などの商いの成立のキッショ(吉祥)の手拍子として使うようになったため「手締め」と言わず「手打ち」と言われるようになったとのこと。

「ほな、この辺で手打ちまひょ」という大阪弁も、この商売成立の手打ちからきいていて、その昔、堂島界隈で米や特産物の取引において商いが成立したときに手打ちしていたとのことです。

全国での手締め(手打ち)のシェアをネットで調べたところ、

1位:一本締め:64%、2位:三本締め:20%、3位:一丁締め/関東一本締め:10%

4位:大阪手打ち(締め):3%、4位:博多手一本:3%

やはり一本締めが圧倒的にメジャーで、大阪手打ちはわずか3%ですが、大阪生まれとしてはこの大阪の文化を大切に守っていききたいと思います。

今年度の当クラブの宴席の終わりにも「大阪手打ち」させて頂ければと考えていますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

【大阪手打ち】

「打一ちまひょ」パンパン 「もひとつせ」パンパン

「祝(いお)うて三度」パンパン パン

「おめでとございますー」パチパチパチ…(拍手)

【1本締め】

「お手を拝借」「イヨーオッ」

全員で手拍子:シャシャシャン シャシャシャン シャシャシャンシャン

【3本締め】

1本締めを3回繰り返します。

【一丁締め/関東一本締め】

「お手を拝借」「イヨーオッ」全員で手を叩く:パンッ(一発で終わり)

3. ニコニコ報告 小島 常男 親睦委員

林、岡本(茂)、山川、中村、吉本、塩尻、清水、篠藤、岡野、岩崎、坂本、俣野、中西、井澤、小山、片岡、宮原、新川、小島、岡本(真)、竹内、洪、野田、大島、中嶋、天野、各会員……大相撲名古屋場所 逸ノ城悲願の初優勝

4. 委員会報告

◎ 奉仕活動検討プロジェクト委員会 中嶋 啓至 委員長

本日の例会前の11時30分より、奉仕活動検討プロジェクト委員会を行いました。年次の浅いメンバーを中心に、今後どのようなテーマで話し合っていくか、自由に意見を出し合う場として開催しました。塩尻会員より、他クラブがどのような活動を行っているか社会奉仕のデータを持ってきていただき、とても参考になりました。また、それぞれが今どのように感じているかを出席者全員で話し合いました。

会員同士がフラットな立場で話し合える場として、今後も時期を見て開催したいと思います。

5. 出席報告 岡本 茂 SAA

会員総数 38名 出席率計算会員数 36名 出席会員数 33名(オンライン2名) 出席率 92%

第1460回(6月20日) 修正出席率 97%

6. 委員会卓話

○国際奉仕委員会 中嶋 啓至 委員長



委員会の方針

1. 人道的国際奉仕活動
2. 国際的レベルの教育・文化活動
3. 特別月間の催しの実施
4. 国際的会合への参加
5. 海外姉妹クラブとの国際交流

今年度も、世界理解と平和推進を目標として活動していきます。

計画項目

- ・バヌアツ・フィリピン(3月6月11月)における医療奉仕活動の支援⇒コロナの状況により中止または延期を検討
- ・インドネシアバリ島(7月～9月)における就学困難児童及び学校施設設置支援⇒コロナの状況により中止または延期を検討
- ・カンボジア小学校支援
- ・フィリピンセブ島へのラーニングセンター建築資材の提供⇒申請・受理された地区補助金を活用
- ・ウガンダ 井戸管理の奉仕活動
- ・インドネシアの小学校支援
- ・平和と紛争予防／紛争解決月間の催しの企画
- ・ロータリー国際大会への参加
- ・シンガポールロータリークラブとの交流棚田復田プロジェクト

○ロータリー財団委員会 塩尻 明夫 委員長



本年度クラブ財団委員長の塩尻でございます。

ロータリー財団は、世界各国のロータリークラブメンバーを中心に集めた基金を使い、様々な活動に支援を行う仕組みです。

具体的な活動には、ポリオプラス、グローバル補助金、地区補助金、災害救援補助金、ロータリー平和センター、大規模プログラム補助金といったものがあります。

以前と違い、当クラブの地区補助金やグローバル補助金の活動に対する意欲が上がってきていますので、これをさらに促進していきたいと思っております。

今週28日は、グローバル補助金活動の候補である「ウガンダプロジェクト」について、支援頂く坪井さんを介してウガンダのロータリークラブ(実施国クラブ、と呼びます。それに対し船場は「援助提唱国」となります)とオンラインミーティングを行う予定です。

このミーティングには、岡野幹事をはじめ中嶋、吉本正副国際委員長が出席して下さいます。

本来、私の立場である「財団委員長」は活動を進めるより補助金申請の手続きを担うことが役目です。

首尾よく活動の方向性が固まりましたら、是非クラブの皆さんで協力して進めるようお願い致します。

○米山奨学委員会 竹内 弘 委員長



本年度も郭鑫(カクキン)くんの受け入れを継続いたします。期間は2023年3月までとなっております。

地区から求められております、奨学生との親睦と交流を推進する上で、清水カウンセラーともご相談の上、クラブメンバーと奨学生が関わることができる環境を積極的に作っていきたくと考えております。

また、委員会卓話等の機会を通じ、特に会歴の浅い会員に対して、米山奨学の歴史、意義、また米山奨学生学友会等についても広く伝えるられるよう取り組んでまいります。

○クラブ戦略計画委員会 片岡 清夫 委員長



【委員会の方針】

- ・クラブ理念:クラブとしての基本的な立場を明確にする
- ・ビジョン:夢のある理想像の提案
- ・計画:創立40周年を目標とした計画の立案

これらを戦略計画委員会のメンバーそして会員の皆様と一緒に考えさせていただければありがたいと存じます。

そして出来れば来年5月の創立35周年の時に発表出来るように準備していきたいと考えています。

○SAA 委員会 岡本 茂 委員長



今年度、会場監督を担当します岡本です。

今年も昨年同様、気品と規律を守り、楽しい例会・例会場にしたいと思います。

今年度は、卓話の時間に「職業奉仕卓話」を復活させました。従来の卓話はそのままに、フリートークを一部、職奉卓話の時間にしました。それぞれの会社や事務所の事業また職業について、取り扱い商品やサービス、さらには、各業界のトレンド、ホットな情報、ウラ話などお聞かせください。

☆次回8月22日(月)例会予定

- ・体験例会
- ・第1回クラブ戦略計画委員会 32階「スカイテラス」 11:30～
- ・懇談会 4階「蘭の間」 13:40～

※例会場は32階「スカイテラス」です。